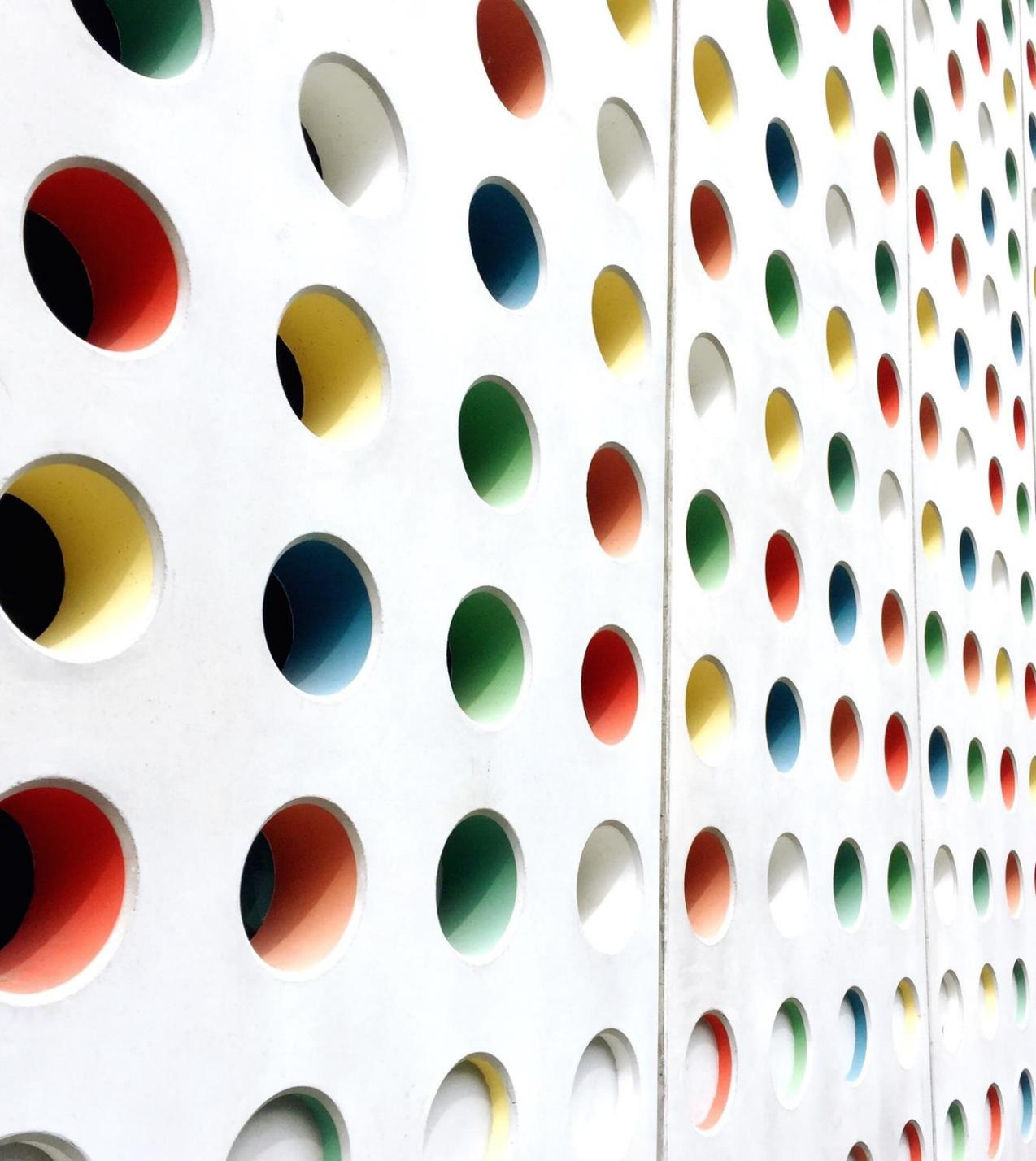




2024 年始
理の研究モデル
構想

作成日：2024年1月4日



構想のもととなる 2つのモデル

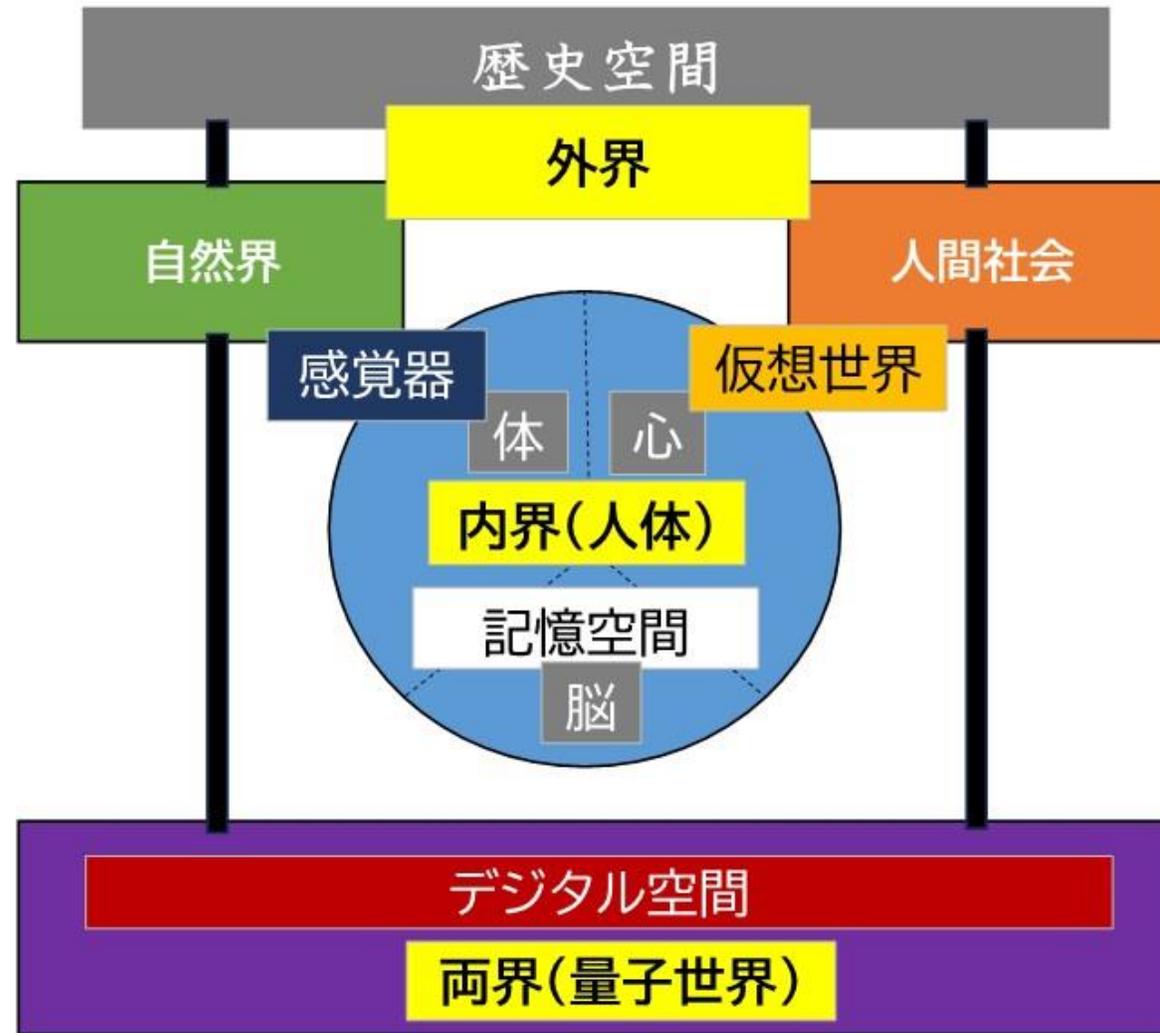
三大空間を導入した「三界モデル」
「モデル空間」構想地図

三大空間を導入した「三界モデル」

01 三大空間を導入した「三界モデル」

「三界モデル」とは〔三界〕をモデル化した図です。

右図の三大空間を導入した三界モデルでは、外界に「歴史空間」、内界に「記憶空間」、両界に「デジタル空間」を入れています。

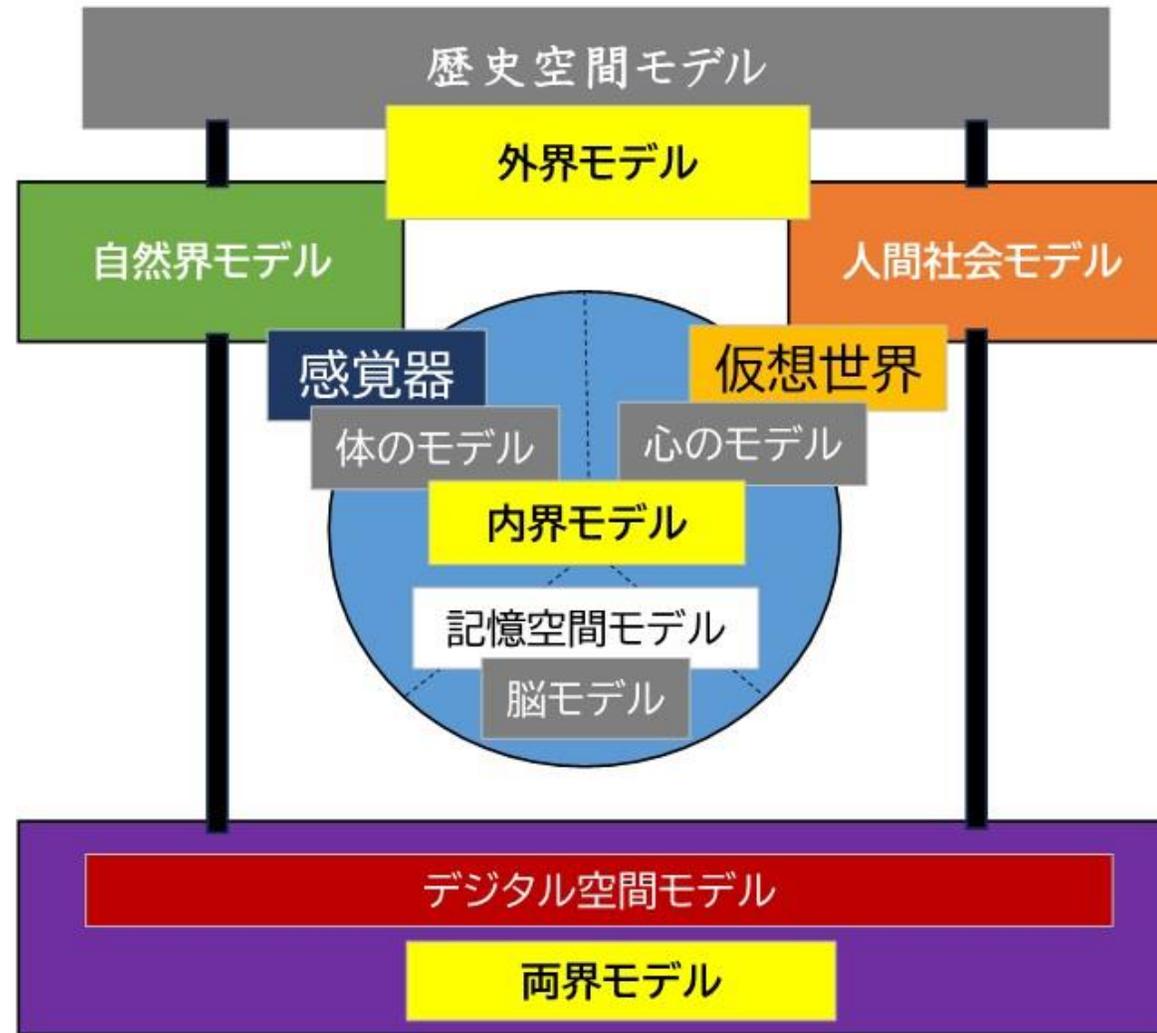


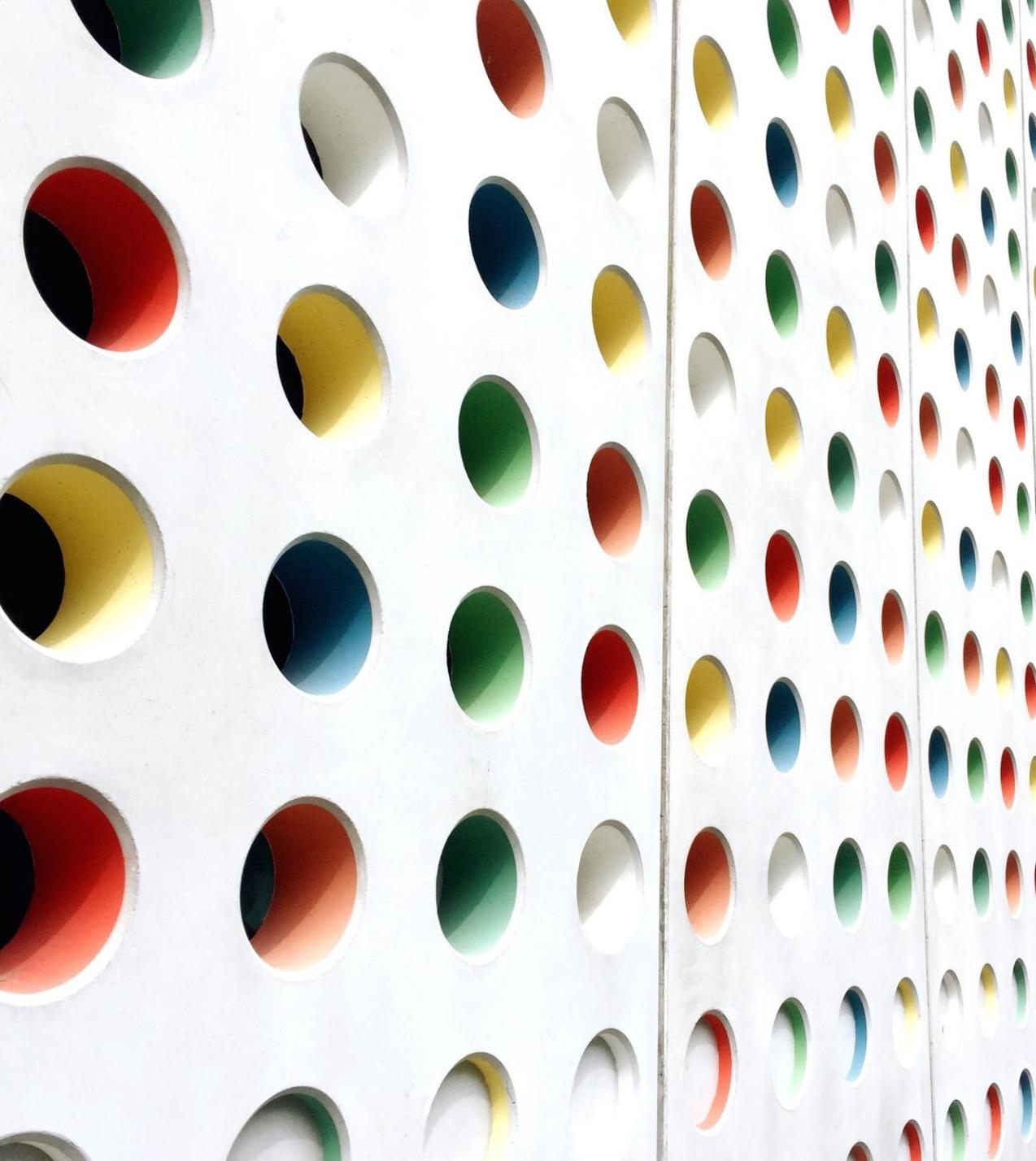
モデル空間 構想地図

02 モデル構想

右図のモデル構想地図は、「三界モデル」に各領域のモデルをつくることを構想したものです。

次項で、主なモデルを「三大モデル」としてまとめています。





三大モデル構想

外界モデル・・・歴史空間

内界モデル・・・記憶空間

両界モデル・・・デジタル空間

01 外界モデル

外界モデルを3つで構成（右図）

〔自然界モデル〕・・・時間軸で構成

- ・ビッグヒストリー（過去）
- ・自然界の観察（現在）
- ・自然界の未来予測（未来）

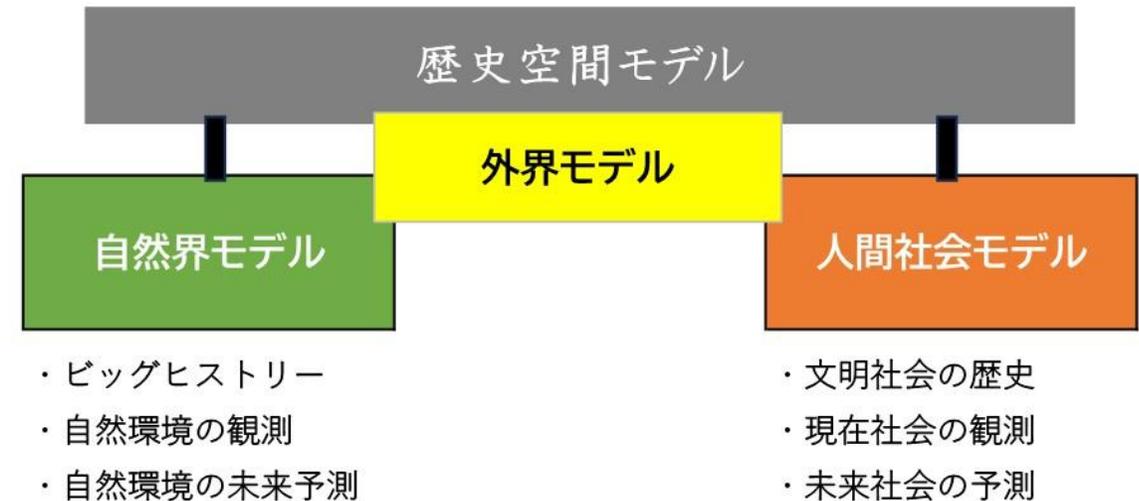
〔人間社会モデル〕・・・時間軸で構成

- ・文明社会の歩み（過去）
- ・現在社会の観察（現在）
- ・未来社会の予測（未来）

〔歴史空間モデル〕は次項に掲載

外界モデル 構想

- ・ビッグヒストリー
- ・サピエンス史
- ・文明社会史



01 歴史空間モデル

歴史空間のイメージは、自然界と人間社会の外界に、時間軸である歴史空間を入れるイメージです。

歴史空間は、①ビッグヒストリー ②サピエンス史 ③文明社会史 の3つで構成します。

①ビッグヒストリーは、

物資、宇宙の起源――誕生――成長（太陽系、地球）

生命の起源――誕生――成長（自然界、人体） のいわば外界史です。

②サピエンス史は、

体――脳――心の起源――誕生――成長 のいわば内界史です。

③文明社会史は、

外界、内界の環境整備が整って、人間社会の誕生、発展の歴史で

狩猟社会――農耕社会――工業社会――情報社会――Society5.0への社会 をさします。

02 内界モデル

内界モデルを3つで構成（右図）

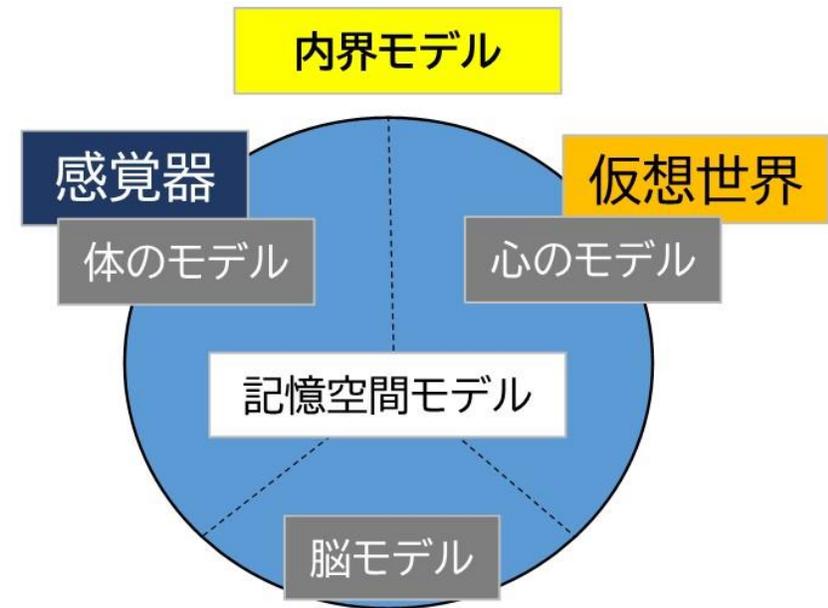
〔体のモデル〕

〔脳のモデル〕

〔心のモデル〕

ここに「記憶空間モデル」を入れていきます。記憶空間モデルは次項に掲載。

内界モデル 構想



02 記憶空間モデル

記憶空間は、『「こころ」はいかに生まれるのか』の著書のなかで記憶を三種類に分けて掲載されています。

この分類は大変わかりやすく、自分の考えているイメージとよくあうのでこれをもとにしています。

記憶空間を、①陳述記憶 ②非陳述記憶 ③作業記憶 の三種類で構成。

①陳述記憶・・・出来事などを「言葉に置き換えた形」で引き出せるタイプの記憶（意識）

エピソード記憶 ー ー 海馬、大脳皮質

意味記憶 ー ー 海馬、大脳皮質

②非陳述記憶・・・「言葉に置き換えられない」「言葉に置き換えにくい」タイプの記憶（無意識）

手続き記憶 ー ー 大脳皮質、大脳基底核、小脳

情動記憶 ー ー 扁桃体、海馬

③作業記憶（ワーキングメモリー） ー ー 全脳前野

03 両界モデル

両界モデルを3つで構成（予定）

〔デジタル空間モデル〕・・・詳細は次項で

- ・クラウド
- ・クラウドコンピューティング
- ・デジタルツイン

〔最先端テクノロジー〕（構想予定）

- ・量子コンピュータ
- ・宇宙

〔天界として捉えると〕

- ・教え
- ・科学
- ・考察（どう考えるか）

両界モデル 構想



03 デジタル空間モデル

デジタル空間のモデルイメージは、デジタル空間の中央にインターネット回線を置き、上側がクラウド側、下側をユーザ側とします。

クラウド側に、「VPS (CMS) 」と「Azure, OpenAI, ChatGPTのプラットフォーム」で構成する2つのクラウドコンピューティングを置きます。

また、最先端テクノロジーの「宇宙/量子コンピュータ」も未知領域として置きます。

ユーザ側に、PC, タブレット, スマートフォンなどのデジタル機器(デバイス)でクラウドのサービスを使うユーザ・クラウドコンピューティング、及び電子機器デバイスで外界（自然界、人間社会）や内界（人体）とデジタル通信するデジタルツイン、DX構想であるIOTを置きます。

視覚的には、次の図のようなモデルになります。

03 デジタル空間モデル

デジタル空間 モデル

作成：2023年12月31日

